

# 米子市立図書館情報システム更新等業務仕様書

令和8年7月

米子市

## 1 基本事項

### (1) 適用

本仕様書は、本市が発注する「米子市立図書館情報システム更新等業務」（以下「本業務」という。）に適用する。

### (2) 業務目的

本市は、米子市立図書館において平成24年8月から運用している図書館情報システムを現行と同等以上の機能を有し、また、最新のOSに対応したものに再構築し、及び当該再構築に必要な機器を入れ替える業務（以下「米子市立図書館情報システム更新業務」という。）を外部に委託して行うこととしている。ただし、当該機器の調達は、原則として本市が自ら入札により直接行う。

また、図書館情報システム更新業務においては、スマートフォンを利用する図書貸出方式の導入及び移動図書館車への無線通信によるオンライン蔵書目録検索システム（OPAC）の導入を行い、利用者へのより一層の利便性向上を図ることとしている。

これら新たなデジタルサービス提供を含む図書館情報システムの刷新により図書館の魅力を創出し、利用者の拡大につなげることを目的としている。

受託者に対しては、米子市立図書館情報システム更新業務のほか、システム更新後5年間までの運用保守業務（以下「米子市立図書館情報システム運用保守業務」という。）も併せて委託する。

※上記(1)の本業務の名称は、米子市立図書館情報システム更新業務及び米子市立図書館情報システム運用保守業務の総称であるが、以下、特にこれらの業務の区分を明示しないで仕様の記載を行っているので留意すること。

### (3) 図書館基本データ（令和8年3月現在）

ア 蔵書数 約360,000冊

イ 年間貸出冊数 約630,000冊

ウ 利用登録者数 約90,000人

エ 図書館情報システム

富士通 iLisfiera/V3、ICタグ連携（IC自動貸出、ICゲート、IC蔵書点検）、鳥取県内図書館横断検索システム参加

### (4) 本業務の範囲

本業務の範囲は次のとおりとする。

ア 図書館情報システムの導入及び保守

イ 図書館ホームページの導入及び保守

ウ ネットワークシステムの導入及び保守

エ 機器提案・受入検査・搬入・設置

オ 既存システムのデータ移行（抽出は現行業者が行う）

カ 操作説明、本稼働立会い

キ 機器保守及び運用支援

### (5) 業務期間

更新後の図書館情報システムの本稼働日を令和9年3月1日とし、次の準備期間及び運用期

間を予定する業務期間について、安全で確実なシステム構築及びデータ移行並びに業務担当者の負担軽減が可能なスケジュールを提案すること。なお、受託者の責によらない事由により本稼働日までの納品が困難となった場合などは、本市と受託者との協議により本稼働日を変更することがある。

準備期間	運用期間
契約日から令和9年3月1日まで	令和9年3月1日から5年間

(6) 成果物

本業務の成果物は以下のとおりとする。

- ア 業務実施計画書
- イ 機器・システム構成
- ウ 導入機器設置場所一覧
- エ システム操作マニュアル
- オ システム環境設定書
- カ 総合テスト実施確認書（試験成績書）
- キ データ移行結果報告書
- ク 引渡し検収書（業務完了報告書）
- ケ 保守体制表

(7) 留意事項

本市に無断で仕様の縮小や削除が発覚した場合は、契約の解除、損害賠償請求等の措置を講じることがあるので特に留意すること。ただし、本仕様書に記載されていない仕様の取扱い、本市との協議による変更、システム稼働開始以降の運用段階における周辺環境の変化・技術動向の変化によるものを除く。

(8) 秘密の保持等

- ア 受託者は、本業務において知り得た情報（周知の情報を除く。）を本業務の目的以外の目的に使用し、又は第三者に開示若しくは漏えいしてはならない。また、受託者は、そのために必要な措置をとるものとする。
- イ 個人情報の保護については、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び米子市個人情報の保護に関する法律施行条例（令和5年米子市条例第2号）を適用する。特に、本業務で取り扱う情報は、「個人情報」を含むものであることを十分に留意すること。
- ウ 本市から貸与する資料は、本業務の完了時に全て返還し、又は本市の許可を受けて廃棄すること。

2 業務の要件

- (1) パッケージシステムにより図書館情報システムを本稼働日までに導入構築すること。ただし、パッケージシステム単体で要求を満たすことが困難な場合は、複数のシステムを組み合わせ利用環境を作成することも可とするが、リンクの作成などでベースとなる図書館パッケージシステムからサブシステムを起動させることができること。
- (2) 本業務における機器及びソフトウェア（以下「機器等」という。）は、原則として、受託者を決定後に、別途、本市にて調達を行うこととするが、機器等の調達に当たっての機能要件や

機器仕様書、必要とするソフトウェア名称等を提示すること。当該調達は、あくまで機器等の納入業者を選定するもので、納入後の機器の設置・設定作業、ソフトウェアのインストール、システム動作確認は本業務の受託者が責任を持って行うこと。

- (3) 機器等の調達の提案内容については、中古品・リユース品を前提としたものを認めない。
- (4) 機器等の搬入、据付及び調整作業、システム更新作業等は図書館担当者の指示に従うこと。作業を行うに際して他の事業者が関与する場合には十分に事前調整を行うこと。
- (5) 機器等は、本稼働日から最低5年間の保守が可能なものとする。
- (6) 受託者は納入前に機器等の出荷前検査を十分に行うこと。納入前に機器等に問題が生じた場合は、機器等の納入業者及び本市と調整して問題を解決すること。
- (7) 受託者は、機器等の搬入、据付及び調整作業において、図書館職員の日常業務に可能な限り支障のないよう配慮すること。
- (8) 機器等の搬入、据付及び調整作業で発生した廃棄物については、受託者が持ち帰り適正に処分すること。
- (9) 受託者は、本仕様書に明記されていない事項で必要と思われる物品・経費・作業等がある場合は、事前に図書館担当者に相談の上、受託者の責任において実施すること。
- (10) 図書館情報システムのデータ移行に当たっては、機密性、安全性を考慮し、現行の事業者がデータ抽出し、提供するものとする。データ抽出仕様の詳細は、受託者が現行の事業者と協議の上調整すること。提供されたデータは、原則として漏らすことなく確実に新システムに取り込むこと。なお、取り込むことができないデータがある場合は、本市とその対応について協議すること。データ抽出費用は、現行の事業者から見積を取得し、本業務で提案する見積書に含めること。(現行業者：株式会社ケイズ、電話番号：0859-32-1761)
- (11) 本業務の導入、保守サポートでは、図書館業務に精通した技術者を自らの事業所に常駐させ、システム障害等の不測の事態に際して、迅速に現地での保守対応及び復旧支援を行うこと。

### 3 システム機器・ソフトウェア仕様 ※別紙1「システム機器・ソフトウェア仕様書」も参照すること。

#### (1) サーバー機器

ア サーバー機器は、オンプレミス型、クラウドサービス又は併用型であること。どの形態においてもそれぞれの導入、設置、利用料及び回線費用など構築・維持に必要な費用は全て受託者が負担すること。

イ データベースを構築するストレージ装置は、運用期間中に保存容量が枯渇しないよう十分な容量を確保すること。万一、運用期間中に保存容量が枯渇した場合、追加費用が発生することなく、容量の拡張を行うこと。

#### (2) クライアント端末

ア クライアント端末のOSは、全てWindows 11 Proであること。

イ 窓口用パソコン、図書業務用パソコン、移動図書館車用パソコン、自動貸出用パソコンは、既存のICタグリーダーが接続できるようシリアルポート(RS-232C D-Sub9ピン)を内蔵し、又は接続可能な変換コネクタを付属させること。

ウ 窓口用デスクトップパソコンには、ディスプレイに覗き見防止対策を行うこと。

エ 館内OPAC用デスクトップパソコン、自動貸出用デスクトップパソコンは、既設の専用什器に設置できること。ディスプレイは、タッチパネルディスプレイとし、利用者が設定等を変更しないようにするための環境保護ソフトを導入すること。

オ 移動図書館車用モバイルノートパソコンは、稼働時間が10時間以上のバッテリーを搭載すること。

カ 移動図書館車用モバイルノートパソコンは、モバイル通信にて外出先からリアルタイムで図書館情報システムに接続できるようにすること。モバイル通信においての情報漏洩等が起きないようにセキュリティ対策を施すこと。モバイル回線は、本市にて契約し費用を負担するが、推奨する回線事業者、仕組みなどを本市に提示すること。

キ インターネット検索性パソコンは、利用者が設定等を変更しないようにするための環境保護ツール、有害サイトへの閲覧を制限するフィルタリングソフトを導入すること。

### (3) 周辺機器等

ア バーコードリーダーは、スマートフォンやタブレットに表示されたバーコードを読み取ることができること。

イ ICリーダライタは、据置型のアンテナ装置で、現在当館で利用している図書館流通センター及び内田洋行のどちらのICタグも読取が可能で、当館保有の内田洋行製の既存機器を継続使用できること。本業務でICリーダライタの入替は行わない。

ウ UTM装置を設置し、図書館情報システムの万全なセキュリティ対策を施すこと。また、不正侵入等のログを集積し、解析が可能であること。UTMに関わる機能及びログ集積・解析が運用期間中有効のまま最新状態が維持されるよう必要な費用を含めること。

エ カラープリンタ及びモノクロプリンタは、図書館情報システムからのバーコードやラベル印刷に対応していること。

オ デジタルサイネージは、クライアント端末からネットワーク経由で表示内容を更新できるサイネージ用ソフトウェアを添付すること。サイネージソフトウェアの設定、操作説明を図書館職員に説明を行うこと。

カ その他、提案する図書館情報システムの稼働に必要な機器があれば準備すること。

### (4) ソフトウェア等

ア ウイルス対策ソフトは、サーバー機器、クライアント端末の全ての端末に設定すること。

イ 環境保護ソフトは、館内OPAC、自動貸出、インターネット検索の各端末で、利用者が用途以外の利用ができないよう設定すること。

ウ フィルタリングソフトは、インターネット検索端末で、有害サイトに接続できないよう設定すること。フィルタリング設定は、図書館と協議してフィルタリング強度設定を行うこと。導入後、図書館からの求めに応じてフィルタリング強度の変更を行うこと。

エ ウイルス対策ソフト、環境保護ソフト、フィルタリングソフトが、運用期間中有効のまま最新状態が維持されるよう必要な費用を含めること。

オ その他、提案する図書館情報システムの稼働に必要なライセンス、ソフトウェアがあれば準備すること。

#### 4 システムインフラ環境仕様

- (1) 不正侵入防止（IPS）機能を有したUTMを導入し、不正アクセス対策を行うこと。Web公開ネットワーク、図書業務ネットワーク、各会議室のネットワーク、インターネット検索ネットワーク、米子市庁内ネットワークを分離し、各ネットワーク間の通信は、必要最低限とすること。不正侵入等のログ集積を行い、本市からの要望に応じて、ログを解析し提供を行うこと。
- (2) 上記(1)のネットワークを考慮した図書館全体のネットワーク設計、構築を行い、基本的に現行の図書館ネットワークを維持すること。Web公開は鳥取県のセキュリティクラウド経由でしか接続を許さないため、Reverse Proxy経由でもホームページ及びWebOPACが動作すること。また、インターネットで利用している国立国会図書館デジタル化資料配信サービス、警備会社への通報システムなどが継続して利用できるようにすること。
- (3) メールサーバを構築し、現在のメール環境（Sendmail）をそのまま移行することを原則とするが、別の方式を提案する場合は、企画提案書に記載し、プレゼンテーションにおいて説明すること。各クライアントのメール移行も行うこと。また、メールアカウントの追加・削除等の依頼に随時対応すること。なお、現在利用しているメールアカウント数は10件である。
- (4) 各クライアントは、簡単な操作で画面のハードコピーがそのまま印刷できる仕組みを整えること。
- (5) システム運用方式はオンプレミス型、クラウドサービス又は併用型であること。クラウドサービスを提案する場合は、データなどの安全性が十分に確保された日本国内のデータセンターで、米子市立図書館に1Gbps以上の帯域で直接接続された施設にサービス提供機器を設置すること。また、新規で回線接続を行う場合は、回線引込費用、回線使用料及びサービス終了時における撤去費用等も費用に含めること。
- (6) 図書館情報システム以外の業務データファイルを保存する共有データフォルダ（現行容量：400GB、使用量：約50GB）を構築し、システム移行直前の共有データを何一つ損なうことなく新環境に移行を行うこと。
- (7) 業務データファイルは毎日バックアップを行うこと。また、図書館の求めに応じて、バックアップからのデータ復旧を行うこと。
- (8) 米子市立図書館が保有する下記の機器等が継続利用できるように設定をすること。再設定や再利用するに当たり、必要な機器、ライセンス等が発生する場合はその費用も含めること。また、提案する図書館情報システムで利用できない場合は、受託者にて新たに用意すること。

##### 【継続利用する機器等】

（下記の機器は、再リースを行うが再リース料については、本市で負担する。）

ア インターネット検索端末

①デスクトップパソコン6台（富士通 ESPRIMO K558/T）

②ノートパソコン1台（富士通 LIFEBOOK A577/S）

※Windows 11 Pro にアップデートし、継続利用できるように設定すること。そのために、必要な費用を受託者で負担すること。

イ レシートプリンタ14台（エプソン TM-T88IV）

- ウ 据置型 I Cリーダライタ－1 3 台（内田洋行 U-MR102）
- エ ハンディー型 I Cポータブルリーダライタ－2 台（内田洋行 U-PS200）
- オ ハンディー型 I Cポータブルリーダライタ－対応蔵書点検システム（内田洋行）
- カ I Cゲート対人センサー内蔵2 通路型 1 台（内田洋行 U-SG203）
- キ 館内 O P A C 専用筐体大人用 3 台及び、児童用 2 台（日本ファイリング特注品）
- ク バーコードリーダ－内蔵自動貸出機専用筐体大人用 3 台及び、児童用 1 台（日本ファイリング特注品）
- ケ インターネット検索端末用デスク 2 台及び、椅子 2 脚（日本ファイリング特注品）
- コ インターネット検索端末用 4 人用円形デスク 1 台及び、椅子 4 脚（日本ファイリング特注品）
- サ 来館者カウンター 1 式（竹中エンジニアリング CNT-8S）

- (9) 現在、図書館情報システムで使用し、システム更新後に使用しない機器（サーバー機器、ストレージ、パソコン等）については、システム更新後にデータ消去作業を確実にを行い、証明を提出すること。

**【データ消去対象機器等】**

- ア 管理用サーバー 1 台（富士通 PRIMERGY TX1320M3）
- イ 館内蔵書検索用端末 5 台（富士通 ESPRIMO D588/T）
- ウ 自動貸出機用端末 4 台（富士通 ESPRIMO D588/T）
- エ 蔵書登録用端末 1 台（富士通 LIFEBOOK A576/SX）
- オ データバックアップ用 NAS 1 台（I-O DATA HDL-Z2WQ2D）
- カ 事務所カラープリンタ 1 台（RICOH SP C840）
- キ 窓口モノクロプリンタ 2 台（RICOH SP 6410）

## 5 保守運用仕様

- (1) 提案するシステム（ソフトウェア、ハードウェア一式）の保守作業を行う社員は、自らの事業所に在席し、平日のトラブル時には図書館まで概ね 2 時間以内に到着できる体制であること。
- (2) 保守サポートについては、次の要件を満たすこと。
  - ア 提案するシステム（ソフトウェア、ハードウェア一式）の保守受付対応は、以下の条件以上とする。
    - 月曜日から金曜日（平日） 午前 8 時 3 0 分から午後 6 時まで
    - 土・日曜日、祝祭日 午前 9 時から午後 5 時まで
    - ※ただし、年末年始（1 2 月 2 9 日から 1 月 3 日まで）を除く。
  - イ ハードウェアの保守形態は平日当日対応のオンサイト（現地修理、現地交換）とすること。但し、やむを得ない場合個人情報等を含まない機器に限り持ち帰り修理も可とする。
  - ウ 図書館からの要請に基づき、技術員を派遣し、速やかに保守作業を行うこと。
- (3) 契約締結後、保守サポート体制を明確にするため、土・日曜日、祝祭日の緊急連絡先等を記載した保守体制表を提出すること。
- (4) 保守サポート作業を実施した場合は、作業報告書等の文書による実績報告を行うこと。
- (5) 計画停電などの対応に関し、図書館からの依頼に随時対応すること。
- (6) 図書館情報システムのサポートだけでなく、本業務に関わる図書館のインフラ基盤（ネット

ワーク管理、セキュリティ対策等)も含めた図書館のトータルサポートを行うこと。

- (7) 本市は、定期的に外部機関による脆弱性調査を行っており、その調査結果に基づく脆弱性対応を随時行うこと。また、その際には、脆弱性対策を米子市情報政策課に報告すること。
- (8) 日本図書館協会及び鳥取県立図書館の統計調査の実績集計に協力すること。
- (9) その他、提案するシステム(ソフトウェア、ハードウェア一式)について、障害・不具合だけでなく、操作に関する問合せ・相談などにも対応すること。また、電話等で解決できない場合は、図書館からの要請に基づき、来館対応すること。そうした来館対応も保守サポートに含めること。

## 6 その他

- (1) 構築作業及び保守サポートにあたるプロジェクトマネージャーは、本市(図書館担当者及び図書館職員を含む。)との協議の場には必ず出席すること。また、図書館内で受託者その他関係事業者が構築作業等を実施する際は、その場で調整事項等が発生する可能性が高いため、プロジェクトマネージャーはいつでも連絡が可能で、迅速な判断・指示ができる体制を維持すること。
- (2) 豊富な実績、経験を有する担当者を配置すること。
- (3) 個人情報保護及び秘密の保持のため、原則として、データ移行を含む図書館情報システム設計構築及びインフラ環境設計構築に関わる作業を第三者(受託者の社員以外)へ委託することはできない。ただし、図書館情報システム開発メーカーの場合、本市が外部委託を認めた場合は、委託を可能とする。
- (4) 本業務で調達する図書館情報システムは、長期に安定した機能の供給が可能で、継続したサポートが受けられること。
- (5) 本仕様書に記載のない事項であっても、システム上及び社会通念上、本業務を実施する上で必要不可欠と判断される事項は、本業務の調達範囲とする。この場合において、仕様の追加や変更については、本市と受託者が協議の上、決定するものとする。
- (6) ISMS認証(ISO/IEC 27001)又はプライバシーマークを取得していること。

# (別紙1) システム機器・ソフトウェア仕様書

## 数量表

項目	数量	設置場所
(1)サーバー機器		
サーバー機器	1 式	自庁導入、データセンター、クラウド利用
(2)クライアント端末		
窓口用デスクトップパソコン	4 台	1階カウンター3台、2階カウンター1台
図書業務用デスクトップパソコン	4 台	事務所3台、書庫1台
図書業務用ノートパソコン	10 台	1階カウンター2台、事務所7台、新聞検索1台
移動図書館車用モバイルノートパソコン	1 台	書庫
館内OPAC用デスクトップパソコン	5 台	1階開架スペース
自動貸出用デスクトップパソコン	4 台	1階開架スペース
インターネット検索用デスクトップパソコン	6 台	1階開架スペース2台、2階開架スペース4台 ※既設機器を継続使用
インターネット検索用ノートパソコン	1 台	2階開架スペース ※既設機器を継続使用
(3)周辺機器等		
事務所用カラープリンタ	1 台	事務所
窓口用モノクロプリンタ	2 台	1階カウンター1台、2階カウンター1台
レシートプリンタ	14 台	1階カウンター3台、2階カウンター1台、事務所1台、 自動貸出4台、館内OPAC5台 ※既設機器を継続使用
ICリーダライタ	13 台	1階カウンター3台、2階カウンター1台、事務所4台、 書庫1台、自動貸出4台 ※既設機器を継続使用
ICゲート(2通路)	1 台	1階入口 ※既設機器を継続使用
デジタルサイネージ	1 台	1階入口
UTM装置	1 式	
(4)ソフトウェア		
ウイルス対策ソフト	必要数	
Office Pro 2024	19 式	1階カウンター5台、2階カウンター1台、事務所11台、 書庫1台、移動図書館車1台
環境保護ソフト	16 式	館内OPAC:5台、自動貸出:4台、 インターネット検索:7台
フィルタリングソフト	6 式	インターネット検索:6台

# 仕様

## (1) サーバー機器

項目	仕様
サーバー機器	
	今回提案する図書館システムが長期に安定した機能を提供可能でき、継続したサポートを提供できる数量、スペックを準備すること。

## (2) クライアント端末

項目	仕様
窓口用デスクトップパソコン、図書業務用デスクトップパソコン 合計8台	
形状	デスクトップ型(企業向け最新モデル)
CPU	インテル Core i5プロセッサ以上
メインメモリ(RAM)	16GB以上
ストレージ(SSD)	内蔵 フラッシュメモリディスク250GB以上
CD/DVD	内蔵 DVD-ROMドライブユニット
キーボード	テンキー付き日本語キーボード
マウス	光学式スクロールマウス
外部ディスプレイ	DisplayPort×1、HDMI×1、RGB×1以上
ネットワーク	内蔵、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×1以上
インターフェイス	USB×6(内フロント×3はUSB3. 2対応)以上 シリアル×1(変換コネクタによる対応でも可)以上
OS	Windows 11 Pro
保守(保証)	5年間のオンサイト保守サポートを添付すること
その他	再セットアップ用DVD(各種ドライバー含む)を1枚添付すること ハードウェア付属のソフトウェアをインストールして納品すること 最新のBIOSのファームウェアを適用していること 窓口用デスクトップパソコンには、CPUスタンドと覗き見防止対策を行うこと Office Pro 2024をインストールし、正常動作を確認して納品すること
液晶モニタ	
画面サイズ	21.5インチワイド液晶ディスプレイ
解像度	1920×1080以上
入力端子	DisplayPort×1、HDMI×1以上
スピーカ	内蔵 ステレオスピーカ
保守(保証)	5年間のメーカー保証が添付されていること
バーコードタッチリーダー	
読取可能コード	NW-7(CODABAR)に対応し、液晶画面上のバーコード読み取りが可能であること
インターフェイス	USB
読取操作	内蔵ブザー、表示LED付き
保守(保証)	5年間のメーカー保証が添付されていること
その他	抗菌対応していること

項目	仕様
図書業務用ノートパソコン 10台	
形状	A4ノート型(企業向け最新モデル)
CPU	インテル Core i5プロセッサ以上
メインメモリ(RAM)	16GB以上
ストレージ(SSD)	内蔵 フラッシュメモリディスク250GB以上
CD/DVD	内蔵 DVD-ROMドライブユニット
キーボード	テンキー付き日本語キーボード
マウス	光学式スクロールマウス
ディスプレイ	15.6インチワイド液晶ディスプレイ(LEDバックライト)
オーディオ	ステレオスピーカー内蔵
ネットワーク	内蔵、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×1以上
外部ディスプレイ	アナログRGB×1、HDMI×1以上
インターフェイス	USB3.0×4以上 シリアル×1(変換コネクタによる対応でも可)以上
OS	Windows 11 Pro
保守(保証)	5年間のオンサイト保守サポートを添付すること
その他	再セットアップ用DVD(各種ドライバー含む)を1枚添付すること ハードウェア付属のソフトウェアをインストールして納品すること 最新のBIOSのファームウェアを適用していること Office Pro 2024をインストールし、正常動作を確認して納品すること
バーコードタッチリーダー	
読取可能コード	NW-7(CODABAR)に対応し、液晶画面上のバーコード読み取りが可能であること
インターフェース	USB
読取操作	内蔵ブザー、表示LED付き
保守(保証)	5年間のメーカー保証が添付されていること
その他	抗菌対応していること

項目	仕様
移動図書館車用モバイルノートパソコン 1台	
形状	A4ノート型(企業向け最新モデル)
CPU	インテル Core i5プロセッサ以上
メインメモリ(RAM)	16GB以上
ストレージ(SSD)	内蔵 フラッシュメモリディスク500GB以上
キーボード	日本語キーボード
マウス	光学式スクロールマウス
ディスプレイ	13.3インチワイド液晶ディスプレイ(LEDバックライト)
オーディオ	ステレオスピーカー内蔵
ネットワーク	内蔵、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×1以上 内蔵、Wi-Fi 6E対応、LTE網での接続ができるようにすること
セキュリティ	指紋認証機能付き電源ボタンで職員以外が使用できなよう認証の仕組みを導入すること
インターフェイス	USB3.0×3以上 シリアル×1(変換コネクタによる対応でも可)以上
バッテリー稼働時間	大容量10時間以上(JEITAバッテリー時間測定法Ver3.0)
OS	Windows 11 Pro
保守(保証)	5年間のオンサイト保守サポートを添付すること
その他	再セットアップ用DVD(各種ドライバー含む)を1枚添付すること ハードウェア付属のソフトウェアをインストールして納品すること 最新のBIOSのファームウェアを適用していること 画面の覗き見防止対策を行うこと Office Pro 2024をインストールし、正常動作を確認して納品すること
バーコードタッチリーダー	
読取可能コード	NW-7(CODABAR)に対応し、液晶画面上のバーコード読み取りが可能であること
インターフェース	USB
読取操作	内蔵ブザー、表示LED付き
保守(保証)	5年間のメーカー保証が添付されていること
その他	抗菌対応していること

項目	仕様
館内OPAC用デスクトップパソコン、自動貸出用デスクトップパソコン 9台	
形状	デスクトップ型(企業向け最新モデル)
CPU	インテル Core i3プロセッサ以上
メインメモリ(RAM)	8GB以上
ストレージ(SSD)	内蔵 フラッシュメモリディスク250GB以上
CD/DVD	内蔵 DVD-ROMドライブユニット
キーボード	テンキー付き日本語キーボード
マウス	光学式スクロールマウス
外部ディスプレイ	DisplayPort×1、HDMI×1、RGB×1以上
ネットワーク	内蔵、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×1以上
インターフェイス	USB×6(内フロント×3はUSB3. 2対応)以上 シリアル×1(変換コネクタによる対応でも可)以上 ※自動貸出用4台のみ
OS	Windows 11 Pro
保守(保証)	5年間のオンサイト保守サポートを添付すること
その他	再セットアップ用DVD(各種ドライバー含む)を1枚添付すること ハードウェア付属のソフトウェアをインストールして納品すること 最新のBIOSのファームウェアを適用していること 既設の専用什器に設置できること 環境保護ソフトを導入すること
タッチパネルディスプレイ 9台	
画面サイズ	23.8インチワイド液晶ディスプレイ
内蔵タッチパネル	静電容量方式タッチパネル
解像度	1920×1080以上
入力端子	本体と接続し、画面表示及びタッチ操作に必要な端子を有すること。
スピーカ	ステレオスピーカ内蔵
保守(保証)	5年間のメーカー保証が添付されていること
その他	タッチパネル操作に必要な接続ケーブル、ソフトウェア(ドライバ等)添付すること。
バーコードタッチリーダー 4台 ※自動貸出用4台のみ	
読取可能コード	NW-7(CODABAR)に対応し、液晶画面上のバーコード読み取りが可能であること
形状	据え置き型
インターフェース	USB
読取操作	内蔵スピーカ、表示LED付き
保守(保証)	5年間のメーカー保証が添付されていること

(3)周辺機器等

項目	仕様
事務所用カラープリンタ 1台	
A4片面連続印刷速度	カラー・モノクロ 45枚/分以上
用紙サイズ	A3～ハガキ対応
給紙方法	手差し、500枚給紙カセット3段以上
インターフェイス	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×1、USB2.0×1以上
メモリ	内蔵2GB以上
ウォームアップ時間	電源投入時25秒以内
両面印刷	標準対応
その他	図書システムからのバーコード印刷に対応すること
保守	定期交換部品を含む当日訪問修理の保守サポートを添付すること

項目	仕様
窓口用モノクロプリンタ 2台	
A4片面連続印刷速度	モノクロ 32枚/分以上
用紙サイズ	A3～ハガキ対応
給紙方法	手差し、200枚給紙カセット2段以上
インターフェイス	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×1、USB2.0×1以上
メモリ	内蔵512MB以上
ウォームアップ時間	電源投入時20秒以内
両面印刷	標準対応
その他	図書システムからのバーコード印刷に対応すること
保守	定期交換部品を含む当日訪問修理の保守サポートを添付すること

項目	仕様
デジタルサイネージ 1台	
画面サイズ	55インチ以上
液晶パネル	アンチグレア処理されていること
解像度	3840×2016以上
入力端子	HDMI×1、ステレオミニ×1、LAN×1
スピーカ	内蔵 ステレオスピーカー 20W以上
設置型	縦でも横でも設置が可能であること
保守(保証)	5年間のメーカー保証が添付されていること
その他	LAN経由でプレイリストが配信できるサイネージソフトウェアを添付すること 既設のスタンドに設置可能であること

項 目	仕 様
UTM装置 1台	
機能	アンチウイルス、アンチスパム、フィルタリング、不正侵入の機能を有すること
ログ機能	不正侵入等のログ集積が可能であること
保守	5年間の土日祝祭日を含む当日訪問修理の保守サポートを添付すること

#### (4)ソフトウェア等

項 目	仕 様
ウイルス対策ソフト	サーバー、クライアントの全ての端末に設定すること 必要数量、運用期間中有効で最新状態が維持されるよう必要な費用を含めること
統合ソフト	Office Pro 2024 ライセンス、数量:19本
環境保護ソフト	館内OPAC、自動貸出、インターネット検索の各端末で、利用者が用途以外の利用ができないよう設定すること。 数量:16本、運用期間中有効で最新状態が維持されるよう必要な費用を含めること
フィルタリングソフト	インターネット検索端末で、有害サイトに接続できないよう設定すること 数量:6本、運用期間中有効で最新状態が維持されるよう必要な費用を含めること